

## 12月15日(月) 東海ブロックいっせい宣伝 危険な高市政権に正面から対決 市民から激励も

日本共産党は15日、東海ブロック(愛知、静岡、岐阜、三重)いっせい宣伝に取り組み、各地109カ所で175支部、446人、議員・候補者61人が参加しました。

援を受けました。

### 【静岡】

▼伊豆：ビラを受け取り、「ありがとうございます」と高校生から言われた(田京駅)、「台湾ビラ」の受け取りがよかった(伊豆高原駅)。

▼東部：新しい横断幕を使って宣伝した。

▼静岡市・清水駅前、宣伝紙の受け取りがよかった(清水駅)。

▼中部：スタンディング、ハンドマイク宣伝。手を振る人、あいさつする人多数(磐田見附駅)、宣伝紙配布で興味を示す人があり名刺をくれた(藤枝駅北口)、残ったビラ70枚を駅周辺に配布した(菊川駅)。

各地で地方議員、27年統一選予定候補者を先頭に宣伝しました。

### 【愛知】

▼昭和区では「しんぶん赤旗」見本紙を23部配布。守山区から自転車で行った男性が近づいてきて「昔、(赤旗を)とっていたよ、共産党がんばっているね、今から読ませてもらうね」と。電子版の紹介もしました。アジア系の2人が「排外主義反対」のパネルが気になったのか写真を撮り、宣伝紙を受け取ると繰り返し「ありがとう」といっていました。

▼緑区でも見本紙を21部配布。鳴子北駅で5人から「頑張ってる」と声

### 【岐阜】

▼JR大垣駅北口 三尾圭司氏、中田としや市議、笹田トヨ子元市議も合流して訴え。郡上から参加した「外国人差別を許さない市民の会」のAさんは「差別をしている人は論外だが差別を放置する事も容認と同じ。差別を放置せず、一緒にノーマスの声を上げましょう!」と訴えてくれました。

また、Bさんが「今やるべきは物価高騰対策、消費税減税であって議員定数削減じゃない」と訴えていると、女子中学生2人組が肉まんを食

べながら聞いてくれ、話しかけると、「今、公民で習っているから、ちよつと聞いてみよって思ってる」と話してくれました。

▼恵那：14日は車で宣伝、16日もスタンディングでアピールしました。

### 【三重】

▼桑名駅前 多屋直美市議らが宣伝、宣伝紙10部配布

▼近鉄四日市駅 太田紀子市議・村上暁市議ら宣伝紙13部を配布

▼松阪駅前でも久松倫生市議が宣伝しました。



もとむら、すやま、江上各氏



杉本、鈴木両氏 葵区



大垣市



津市 滝勝弘市議(左)



恵那市



志摩市